



愛媛バド通信

発刊：愛媛県バドミントン協会

編集：広報委員会

Vol.9

現在愛媛県新居浜市を中心に現在行われている「バドミントン新居浜リーグ」を紹介します。

バドミントン新居浜リーグの概要

名称……バドミントン新居浜リーグ
事務局……新居浜市庄内町4-7-69
事務局長…横井 和広
総務……須川 卓二
リーグ情報編集員…鎌倉章
リーグ情報編集員…石原俊司
リーグ情報編集員…横井真紀子



参加チーム数…55チーム(H23後期現在)

参加チームの地域

- ・新居浜市…43チーム
- ・西条市……9チーム
- ・今治市……1チーム
- ・四国中央市…2チーム

参加人数

男性……419名
女性……163名
合計……582名

バドミントン新居浜リーグの沿革

平成6年4月…事務局長・浜中彰氏の元第1期リーグ開始(29チーム)

平成11年4月…須川卓二氏が事務局長就任

平成12年10月…横井和広氏が事務局長就任

平成14年9月…10周年記念大会開催

現在に至る

平成23年度後期リーグ参加チーム

A1部

スマッシュ、イチミヤグループ、神郷クラブ、びっく☆ぽてと、double up、Rainbow

A2部

レッドキング、大生院クラブ、フルハウス、金子クラブ、スカイラブ、DONQUIXOTE

A3部

YONDEN、GOGO'S宴、壬生川羽球会B'、檸檬、RABBIT

A4部

れいんぼう。、マーベリック、アーバレスト、市役所バド部、中萩クラブ、TEAM BLOWIN

A5部

すいけんず、仮面ライダー1号、ホッチポッチ、ZERO7、OKETTS、金栄クラブ

A6部

双葉、GOGO'S園、スカイラブM、Pleasure'04、わいわいクラブ、PAOONS

B1部

DONQUIミックス、double up break、コメッツ、スウイング、マイッターズ、チームあすなろ

B2部

大生院mix、ここっと、ハイアガールズ、フラジール、VIOLETりあご、あっふる♡ぱい

B3部

e-Friend、アーバレストばいっす、GOGO'S炎、CLUB α、さつき、ファイヤーボーイズ、アフタヌーン・てい～、JA新居浜市

※並び順はH23年度前期終了時点のランク順

新居浜リーグの流れ

新居浜リーグは1年を前期(4月～9月)と後期(10月～3月)に分けて年に2期行っています。

前期4月・後期10月の第1土曜日
オープニング会議開催



新居浜文化センターにて各チーム代表者が集まり、新しいリーグ表の配布、顔合わせ、新規加入チームの紹介などを行います。実質この日より新居浜リーグがスタートします。

前期4月～8月末、後期10月～2月末
順位戦期間



5ヶ月の間に6チームリーグであれば5試合、5チームリーグであれば4試合を行います。各対戦にはホームチームが決められており、使用体育館の優先権、結果提出の責任が課せられます。

前期9月1～20日・後期3月1～20日
入替戦期間

優勝したチームは自動的に上のクラスに昇格します。また6位のチームは自動的に下のクラスへ降格します。2位のチームは上位クラスの5位のチームと入替戦を行いそれに勝利すると上位クラスに昇格となります。もちろん負けたチームは下位クラスに降格します。

前期4月・後期10月の第1土曜日
オープニング会議開催



リーグ戦が終了すると次期のオープニング会議にて優勝チームを表彰します。その際恒例となっているのが、優勝チームのみ参加できる優勝賞品争奪のくじ引き大会です。シャトルや缶ビール1箱から駄菓子まで悲喜こもごもの光景が毎回繰り広げられます。

またその期に活躍した個人のプレーヤーや、面白かったプレーや出来事に対して個人MVP賞を執行部会議により決定し表彰しています。こちらにはラケットケースやウェアなど本人の希望に沿った賞品を贈る様にしています。

各対戦の結果は随時新居浜リーグのホームページに掲載していきます。インターネットを見られない方も「新居浜リーグ情報」という小冊子を毎月発行して郵送にて送っています。「新居浜リーグ情報」誌はホームページからもダウンロードできます。

ホームページアドレスはこちら

<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/takuji/leagueK4.html>

横井事務局長へインタビュー



Q1. 新居浜リーグが出来たのはいつ頃ですか？

Ans. 第1期がスタートしたのが平成6年の4月です。もうスタートから17年間続いています。当時の新居浜市バドミントン協会の理事長浜中彰氏を中心に、白石浩章氏、佐光和行氏を含めた3名で事務局を担当してスタートしています。

Q2. 当時の参加チームは何チーム位ですか？

Ans. 第1期は5クラス29チームでスタートしました。現在の34期まで続けて参加しているのは10チームです。さすがに17年も続けて参加するのは大変なことだと思います。一人一人選手も17歳年をとっているわけですから。本当にありがたいことです。参加チームが一番多かったのは平成13年後期で11クラス67チーム約700人の選手が参加してくれました。その後は減少傾向にあり現在は9クラス55チーム600人弱の選手の参加です。

Q3. 新居浜リーグの特色は？

Ans. 1クラス6チームのリーグ戦を5ヶ月かけて行いますが、1ヵ月1対戦をお互いのチームの都合の良い日に行って事務局に結果を連絡するだけです。決行緩い感じでやっている所でしょうか。また対戦時に各チームのホームの体育館に赴くことや対戦の後に練習を共にするという事で親睦を深めたり出来る所が良いのではないかと思います。

Q4. 運営はどのような形で行っていますか？

Ans. 現在の事務局は私の他、須川卓二さん、鎌倉章さん、石原俊司さん、横井真紀子さんの実質5名でやっています。ちょっと前まで郵送と会計担当の女性の方がいましたが、転勤で先月引越されたので1名減です。届いた結果は全て須川さんが管理集計されて結果をホームページにアップしています。また各クラスに担当を決めており、鎌倉さん(A1部~3部)、石原さん(A4部~6部)、横井(真)さん(B1部~3部)そのクラスの管理をいただいています。新居浜リーグの「新居浜リーグ情報」誌には担当クラスの対戦に1つ1つに感想などコメントを書いてもらっています。一応新居浜バドミントン協会傘下ではありますが、実質独立した事業ですので結構大変です。

Q2. 新居浜リーグの対戦形式は？

Ans. 基本的に1シングルス、2ダブルスで対戦を行います。ただし高齢のチームや女性のチームもありますのでダブルス登録制も採用しています。ダブルス登録制とは3ダブルスで対戦出来る方法で、一般登録のチームと対戦する場合にも条件付ですが3ダブルスで対戦することが出来ます。

Q3. 新居浜リーグに参加するには？

Ans. 新居浜市、旧西条市内で対戦をすることが出来るチームで社会人5名以上であれば参加できます。加入金は4000円。参加料は各期2000円でシャトルは各チームに出していただいています。現在も松山在住の方で参加されている方もいらっしゃいますし過去には高知県からの参加者もいらっしゃいました。月に1度(ほとんどが夜ですが)東予地区で試合が出来るのであればこの地区のチームでも参加することが出来ます。各期が始まる1ヶ月前位までに事務局まで連絡して下さい。

問合せ先:事務局

須川卓二:090-3784-1441

メール:takuji@dokidoki.ne.jp

新居浜リーグいろいろな記録

いろいろな記録を紹介します。記録の集計期間は1期(平成6年前期～33期(平成23年前期)までです。

優勝回数

スマッシュ 24回

新居浜を代表するスマッシュの強さはずば抜けている。何といても全33期中24回の優勝は他のチームを全く寄せ付けない実績です。

連続優勝回数

スマッシュ 16回

平成15年後期リーグから現在までA1部で16期連続優勝しています。優勝回数でもこの回数を達成しているチームは他にないのに連続ですから驚きです。

連勝記録

スマッシュ 69連勝

平成16年前期のマーベリック戦を皮切りに平成23年前期で神郷クラブに敗れるまで約7年間負けなしの驚くべき記録です。2位の連勝記録は22連勝ですのでその凄さが分かります。



69連勝の新記録に対して特別表彰

若手の活躍・育って行くプレーヤー

新居浜リーグに選手として参加してその後大きく羽ばたいたプレーヤーも数多くいます。山田和司さん(日本ユニシス)、早崎修平さん(日立情報通信エンジニアリング)、関谷真由さん(パナソニック)、井上春奈さん(広島ガス)と言った現在も活躍されているメンバーです。山田さんはフルハウス、早崎さん、関谷さん、井上さんはスマッシュに所属していました。(早崎さん、井上さんは現在もスマッシュのメンバーです)新居浜リーグは若手育成の場にもなっています。

最後にスマッシュ69連勝中の個人成績がトップの60勝1敗で優勝回数、連勝記録に大きく貢献されたスマッシュの尾田征司さんに新居浜リーグとはどんな存在か聞いてみました。

60勝ですか？いつの間にか・・・佐賀から帰ってきて7年になりますが、当初、リーグで試合をさせていただきましたが、平日の練習時間に本気モードの試合をするという、本リーグの形式に衝撃を受けました。今も楽しくプレーさせていただいています。1敗を挟み現在36連勝との事ですが、更なる連勝目指して頑張ります。ありがとうございました。

